

400-MA035
ZM-220
R 008 WWA 110300

400-MA035SRC
ZM-221
R 008 WWA 110301



400-MA035

最初に
ご確認ください。

セッティング
内容

- プレゼンテーションマウス本体 1台
- USBレシーバー 1個
- ポーチ 1個
- CD-ROM (Windows用) 1枚
- 単四乾電池 (テスト用) 2本
- 取扱説明書 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 安全にお使いいただくためのご注意
4. 取扱い上のご注意
5. 特長
6. 機能
7. 仕様
8. 各部の名称とはたらき
9. 電池のセット
10. パソコンとの接続
11. 使用方法
12. 専用ソフトウェア「zmotion2」のインストール・アンインストール
13. 専用ソフトウェア「zmotion2」の使用方法
14. 各機能の使用方法
15. 「故障かな…」と思ったら
16. よくある質問
17. 保証規定

1. はじめに

この度はプレゼンテーションマウス (400-MA035) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

2. 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3. 安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。

- 本製品を使用するときは必ずパソコンメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
- 本製品が破損した場合は使用を中止してください。けがの原因となります。
- 分解改造は絶対にしないでください。それによるトラブル・火災・感電には一切の責任を負いかねます。
- 使用中に煙が出たり、異臭がしたら、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると感電や火災の原因となります。
- 小さなお子様の手が届くところには配置・保管しないでください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。発熱、発煙、発火や回路部分を破壊させる原因となります。
- 濡れた手で触るなど、本体を濡らさないでください。感電、発熱、故障の原因となります。
- 故障や火災の原因となるので強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 直射日光のあたる場所や炎天下の車内など、高温の場所で使用、放置しないでください。変形・故障の原因となります。
- 本製品が汚れた場合は、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色することがありますので使用しないでください。
- 電池の方向は正しく入れてください。故障の原因となります。
- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
- 電池交換は子供のいない場所でおこなってください。電池などを飲み込むおそれがあります。
- 長期間使用しない場合は、電池を外してから保管してください。電池の液漏れなどにより故障の原因となります。
- 電池を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体のルールに従ってください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

4. 取扱い上のご注意

- 本製品は2.4GHzの周波数帯域を用いて無線通信をおこなっております。工事設計認証を取得しておりますが、本製品をご使用の際、周囲に同周波数帯域を用いて無線通信をおこなう製品がある場合、まれに電波干渉を引き起こす可能性があります。その場合は他の製品の電源を切るか、電波障害を移動してください。
- Windows及びご使用のアプリケーションによって動作しない場合や異なる動作をすることがあります。
- 本ソフトウェアで設定されているキー及びショートカット機能が、すでに他のソフトウェアに割り当てられている場合は、それらの機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、他のソフトウェアを終了させてください。

5. 特長

- 本製品はジャイロセンサー、加速度センサーを搭載し、手首の自然な動きでマウスカーソルを操作できる無線空間認識式プレゼンターです。
- 人体工学に基づいたデザインを採用しており、使用時に最適なグリップ感を実現します。
- 携帯に便利な専用ポーチ付きです。
- 本製品ではマウスと同様にPCを直接コントロールでき、効果的なプレゼンテーションを演出します。
- 付属の専用ソフトウェア「zmotion2」を使用すれば、ソフトウェアレーザービーム、クリップアート、スポットライト、ズーム、ペン、蛍光ペン、アラーム等、数々の機能をお使いいただけます。また、各ボタンにマルチメディアキー及び多彩なカスタマイズキー機能を割り当てることができ、用途に合わせた自分だけの多機能ワイヤレスマウスをお使いいただけます。

6. 機能

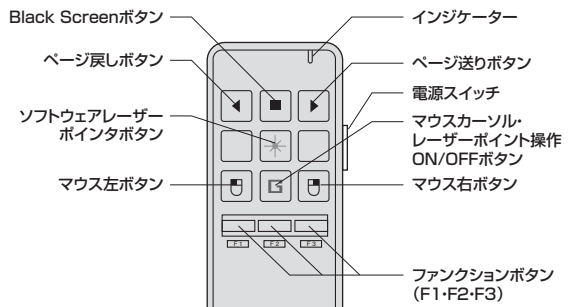
- プレゼンター機能完備
ページ送り/戻し、Black Screen 等の機能を搭載しています。
- 無線3次元空間認識プレゼンター
慣性航法システムを利用した世界最高の空間認識感度を持ち、一般マウスの左/右クリックボタンに対応することによって、空間上でマウスを操作可能です。3軸 (X,Y,Z) の使用で本製品を逆さまにしても正常に位置を認識します。
- RFモジュール使用: 2.4GHz RF IC, 100Hz 高速通信
- 送受信機の接続時 1:1 固定ID使用方式で、混線防止機能
- マウスカーソル/レーザーポイント操作ON/OFF機能
- 専用ソフトウェア「zmotion2」でさらに多彩な機能を実現
・ソフトウェアレーザービーム機能
様々な形状、色、大きさのソフトウェアレーザービームを提供しています。
・パワーポイントのスライドショースタート/終了、Black Screen、クリップアート、スポットライト、ペン、蛍光ペン、ズーム機能に対応 (※1)
- ・キー割り当て機能
ページ戻し、ページ送り、Black Screen、F1,F2, F3キーの機能をカスタマイズ可能です。また、マルチメディアキーにも対応しており、前のトラック、次のトラック、再生/停止、ミュート、音量減少、音量増加、ホームボタン、検索、お気に入り、メール、電源待機モード、電源を切る、等の機能に対応しています。 (※1、※2)
- ・アラーム機能対応 (振動でアラーム)
プレゼン終了時間を振動でお知らせ、インターネットのリンクにマウスカーソルを置く時やウィンドウの「閉じる」、「開く」、「最大化」、「最小化」、「サイズの変更」の動作時に振動でお知らせするように設定可能です。 (※1、※3)

※1:一部のキーはZmotion2実行時のみ動作します。
※2:一部のキー (@, !, *, 半角/全角など) には対応しておりません。
※3:リンクの上で振動する機能はInternet Explorerでのみ動作いたします。なお、ページの内容やInternet Explorerのバージョンにより動作しない場合があります。ウィンドウを「閉じる」、「開く」、「最大化」、「最小化」、「サイズの変更」をおこなう際の振動機能は、32ビットモードで実行されているアプリケーションにのみ有効です。アラーム及び振動機能はZmotion2実行時のみ動作します。

7. 仕様

サイズ・重量	マウス/W36xD117xH16mm・約36g レシーバー/W14xD19xH7mm・約2g
インターフェース	USB HID仕様 Ver. 1.1 準拠 ※USB2.0インターフェースでもご使用になれます。
コネクタ形状	USB (Aタイプコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式
通信範囲	最大半径約15m (障害物がない見通しの良い場所) ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
ボタン	10ボタン
電池性能	使用時間/22時間 (単四アルカリ乾電池2本) ※弊社内テスト値であり、保証値ではありません。
対応機種	Windows搭載パソコン 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ ※但し標準でUSBポート (Aタイプコネクタ) を装備し、1つ以上の空きがあること。 ※機種により対応できないものもあります。
対応OS	Windows 7・Vista・XP
セット内容	プレゼンテーションマウス本体、USBレシーバー、ポーチ、CD-ROM (Windows用)、単四乾電池×2本 (テスト用)、取扱説明書
初期機能	ページ戻し、ページ送り、Black Screen、ソフトウェアレーザービーム、マウス左クリック・右クリック、スポットライト、ペン、蛍光ペン

8. 各部の名称とはたらき



8.各部の名称とはたらき(続き)

●一般モード(専用ソフトウェア「zmotion2」が実行されていない状態)

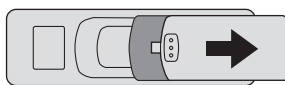
電源スイッチ	電源のON/OFF ※ボタンの入力がない状態で約40分間放置しますと、自動的にスリープモードへ転換します。
ソフトウェアレーザーポインタボタン	使用できません。
マウスカーソル・レーザーポイント操作ON/OFFボタン	空間認識動作のON/OFF
マウス左・右ボタン	通常のマウス左・右ボタン機能
ページ戻し/送りボタン	ページ戻し/送り機能(PowerPoint使用時のみ)
Black Screenボタン	画面を暗転(PowerPoint使用時のみ)
ファンクションボタン	初期状態では使用できません。(キー設定を割り当てることで一部の機能を使用可能)

●ソフトウェア実行モード(専用ソフトウェア「zmotion2」実行時)

電源スイッチ	電源のON/OFF ※ボタンの入力がない状態で約40分間放置しますと、自動的にスリープモードへ転換します。
ソフトウェアレーザーポインタボタン	ボタンを押し続けている間、ソフトウェアレーザーが画面に表示されます。
マウスカーソル・レーザーポイント操作ON/OFFボタン	空間認識動作のON/OFF
マウス左ボタン	通常のマウス左ボタン機能 ※クリップアート、スポットライト等ソフトウェア特有の機能使用時は、ドラッグ/ドロップ操作で画面の図形を操作可能。
マウス右ボタン	通常のマウス右ボタン機能 ※クリックすると最後に描画された図形や筆跡を削除。1秒以上押し続けると、描画されたすべての図形や筆跡を削除。
ページ戻し/送りボタン	ページ戻し/送り機能(PowerPoint使用時のみ) ※キー設定を割り当てることで様々な機能で使用可能。
Black Screenボタン	画面を暗転 ※キー設定を割り当てることで様々な機能で使用可能。
ファンクションボタン	F1:スポットライト機能、F2:ペン機能、F3:蛍光ペン機能 ※キー設定を割り当てることで様々な機能で使用可能。

9.電池のセット

マウス本体背面にある電池ボックスに単四乾電池2本をセットしてください。



- ※電池の方向を間違えないように入れてください。
- ※長時間使用しないときは電池を外して保管してください。
- ※種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- ※LEDが赤色に点滅したら、新しい電池に交換してください。

10.パソコンとの接続

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。

②USBレシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。

※USBレシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows 7の場合〉

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows Vistaの場合〉

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

④本製品の電源スイッチをONにしてください。

⑤本製品のインジケーターが一瞬赤く点灯した後、緑色の点滅になります。

⑥本製品の初期化及びUSBレシーバーとの通信が成功すると、インジケーターが緑色に点灯し、使用可能な状態になります。

※使用しないときはパワーON/OFFスイッチをOFFにしてください。

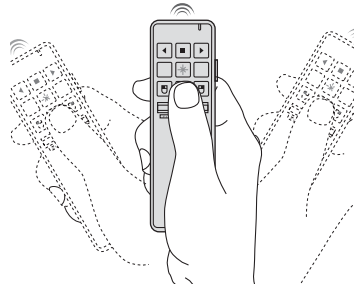
※正常に動作しない場合は、本製品の電源スイッチをOFFにしてから再度ONにしてください。

11.使用方法

●マウスカーソルの操作

本製品をしっかりと保持し、手首を傾げることでマウスカーソルを操作することができます。

※各ボタンの操作は左記・上記の「8.各部名称とはたらき」をご参照ください。



12.専用ソフトウェア「zmotion2」のインストール・アンインストール

専用ソフトウェアを使用することで、本製品をより効果的にお使いいただくことができます。以下の説明に従い、ソフトウェアのインストール・アンインストールを行ってください。

付属のCD-ROMにインストールファイルが含まれています。また、サンワサプライのホームページ(<http://www.sanwa.co.jp/>)からインストールファイルをダウンロードすることができます。

※CD-ROMは直径80mmの小型タイプです。お使いのパソコンによっては使用できない可能性があります。その際はサンワサプライホームページよりインストールファイルをダウンロードしてください。

<ダウンロード方法>

- ①サンワサプライのホームページ(<http://www.sanwa.co.jp/>)にアクセスしてください。
- ②検索欄に「MA-WPR6」を入力してください。
- ③検索結果よりプレゼンテーションマウス(MA-WPR6)の情報を選び、詳細ページへ移動してください。
- ④ページ内の「ダウンロード」をクリックしてください。
- ⑤画面の表示に従い、ファイル「zmotion2_setup_jpn.exe」をダウンロードしてください。

■インストール

①USBレシーバーをパソコンのUSBポートに接続してください。

②付属のCD-ROM内の(またはダウンロードした)ファイル

「zmotion2_setup_jpn.exe」を実行してください。

③画面の表示に従い、ソフトウェアをインストールしてください。

④インストールが完了するとデスクトップにアイコン「zmotion2」が作成されます。

■アンインストール

①ソフトウェア「zmotion2」を終了してください。(タスクバーにあるzmotion2のアイコン上で右クリックメニューから「終了」を選択)

②「zmotion2」のアンインストールを行います。

〈Windows 7・Vistaの場合〉

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」または「プログラムと機能」→「zmotion2」→「アンインストールと変更」

〈Windows XPの場合〉

「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」→「z-motion2」→「削除」

③画面の表示に従い、アンインストールを実行してください。

※パソコンの再起動を要求される場合があります。現在開いているファイルを保存し、再起動してください。

13.専用ソフトウェア「zmotion2」の使用方法

■ソフトウェアの開始・終了

●開始

①デスクトップのzmotion2アイコンをダブルクリックします。



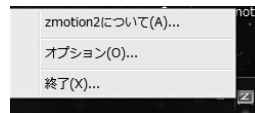
②ソフトウェアが起動し、本製品との通信に成功できた場合は、タスクバーにzmotion2のアイコンが赤く表示されます。ソフトウェア「zmotion2」が提供する各機能がお使いいただけます。



※正しく接続されていない場合は、タスクバーに「zmotion2」のアイコンがグレーで表示されます。この場合はソフトウェアを終了して、USBレシーバーを接続し直し、再びソフトウェアを起動してください。

●終了

タスクバーのzmotion2のアイコン上で右クリックメニューから「終了」を選択してください。



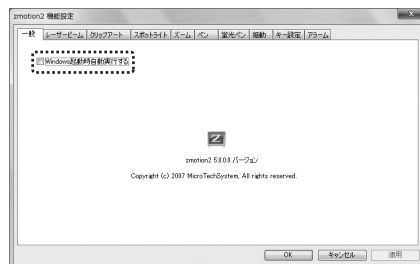
■各機能の設定

タスクバーのzmotion2のアイコン上でマウスを右クリックし、メニューから「オプション」を選択すると、「zmotion2 機能設定」ウィンドウが表示されます。

●「一般」

本ソフトウェアをスタートアップに登録することでパソコン起動時に自動で実行することができます。

※OSおよびユーザー権限によって設定できない場合があります。



●「レーザービーム」

<形状>

お好みのレーザービームの形状を選択してください。

<色>

ダウンロードボタンを選択するとカラーパレットが表示されます。お好みのレーザービームの色を選択してください。

<大きさ>

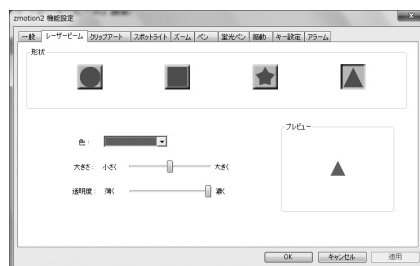
バーを左右にスライドすると、レーザービームのサイズを変更できます。

<透明度>

バーを左右にスライドすると、レーザービームの透明度を変更できます。

※設定されたレーザービームはプレビューウィンドウで確認できます。

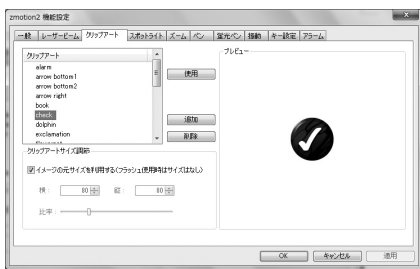
※「OK」または「適用」ボタンを選択し、レーザービームの設定を保存します。



13.専用ソフトウェア「zmotion2」の使用方法(続き)

●「クリップアート」
リストから使いたいクリップアートを選択し、「使用」ボタンを押してください。

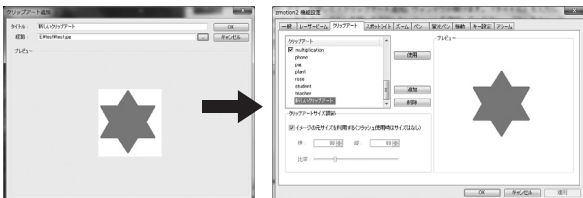
※「横」と「縦」の値を指定することでクリップアートのサイズを変更することができます。
※比率バーをスライドさせると、比率を保ったままサイズを変更できます。



<クリップアートの追加>

- ①「追加」ボタンを押すと「クリップアート追加」ウィンドウが表示されます。
- ②「タイトル」を入力し、追加するクリップアートのタイトルを決定します。
- ③経路欄の右にある「…」ボタンを押し、追加したいファイルを参照してください。
- ④「OK」を選択するとクリップアートがリストに追加されます。

※設定されたクリップアートはプレビューウィンドウで確認できます。
※「OK」または「適用」ボタンを選択し、クリップアートの設定を保存します。



<クリップアートの削除>

削除したいクリップアートをリストから選択し、「削除」ボタンを押してください。

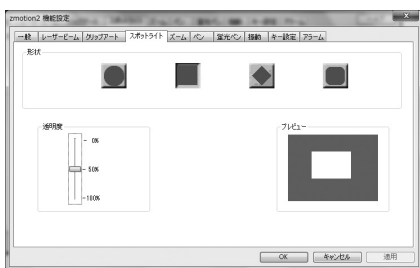
●「スポットライト」

<形状>

お好みのスポットライトの形状を選択してください。

<透明度>

バーを上下にスライドすると、スポットライトの透明度を変更できます。
※設定された形状はプレビューウィンドウで確認できます。
※「OK」または「適用」ボタンを選択し、スポットライトの設定を保存します。



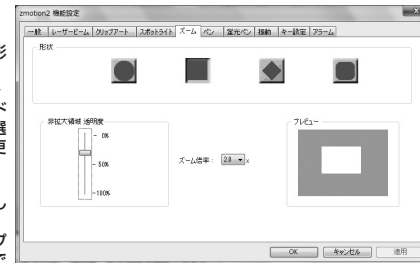
●「ズーム」

<形状>

お好みのズーム領域の形状を選択してください。

<非拡大領域 透明度>

バーを上下にスライドすると、ズーム時の非選択領域の透明度を変更できます。
※設定された形状はプレビューウィンドウで確認できます。
※「OK」または「適用」ボタンを選択し、ズーム設定を保存します。



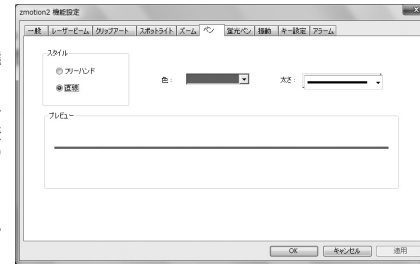
●「ペン」

<スタイル>

お好みのスタイルを選択してください。

<色>

ダウンボタンを選択するとカラーパレットが表示されます。お好みの色を選択してください。
※設定された形状はプレビューウィンドウで確認できます。
※「OK」または「適用」ボタンを選択し、ペン設定を保存します。



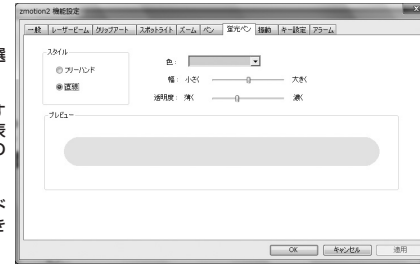
●「蛍光ペン」

<スタイル>

お好みのスタイルを選択してください。

<色>

ダウンボタンを選択するとカラーパレットが表示されます。お好みの色を選択してください。
※設定された形状はプレビューウィンドウで確認できます。
※「OK」または「適用」ボタンを選択し、蛍光ペン設定を保存します。



13.専用ソフトウェア「zmotion2」の使用方法(続き)

●「振動」

<振動機能使用>

振動機能を使用するかどうかを設定します。
インターネット使用時
リンクを指す時
(Internet Explorer)
ウェブページ閲覧中、カーソルがリンク上に移動した際、本体が振動します。

※Internet Explorer 使用時のみ有効です。
<ウィンドウを開いた(閉じた)時>

チェックするとウィンドウを開いた(閉じた)時に本体が振動します。

<最大化、最小化などでウィンドウの大きさが変更された時>

チェックすると最大化、最小化などでウィンドウの大きさが変更された時に本体が振動します。

<振動の強さ>

振動の強さを設定します。

※「OK」または「適用」ボタンを選択し、振動の設定を保存します。

※64ビットモードのアプリケーションには対応していません。Internet Explorer などお使いのソフトウェアのバージョンによっては動作しない場合があります。



●「キー設定」

<セーブする>

キー設定を変更した際、変更内容をキー設定ファイルとして保存します。

<ロードする>

保存したキー設定ファイルを読み込みます。

<初期化>

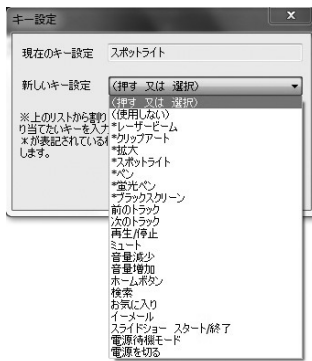
キー設定を製品購入時の状態に戻します。



◇キーの設定方法

上図で示す「Left」、「Center」、「Right」、「F1」、「F2」、「F3」ボタンに様々な機能やショートカットキーを割り当てることができます。
各ボタンを押すと「キー設定」ウィンドウが表示されます。

<各ボタンに任意の機能を割り当てる方法>



「新しいキー設定」項目のダウンボタンをクリックすると、ソフトウェアに登録された機能がリストで表示されます。

リストからお好みの機能を選択し、「確認」ボタンを押してください。

「キー設定」ウィンドウが閉じますので、「zmotion2 機能設定」ウィンドウの「OK」または「適用」ボタンを選択し、キー設定を保存してください。

<項目内容>

レーザービーム:画面上にソフトウェアレーザービームが表示されます。※1

クリップアート:画面にクリップアートが表示されます。※1

ズーム:指定範囲をズーム表示します。※1

スポットライト:指定範囲外の明度を下げ、指定範囲を強調表示します。※1

ペン:画面上にペンを描画します。※1

蛍光ペン:画面上に蛍光ペンを描画します。※1

ブラックスクリーン:画面を暗転します。※1

前のトラック:メディアプレイヤーで前のトラックへ移動します。※2

次のトラック:メディアプレイヤーで次のトラックへ移動します。※2

再生/停止:メディアプレイヤーでファイルを再生(停止)します。

ミュート:消音します。

音量減少:音量を下げます。

音量増加:音量を上げます。

ホームボタン:ウェブブラウザを表示し、既定のホームページを表示します。

検索:検索ウィンドウを表示します。

お気に入り:ウェブブラウザのお気に入りを表示(非表示)します。

(Internet Explorerのみ対応)

イーメール:メールソフトウェアを起動します。

スライドショー スタート/終了:PowerPointでスライドショーを開始(終了)します。

電源待機モード:パソコンをスリープモードに移行します。※3

電源を切る:パソコンの電源を切ります。※3

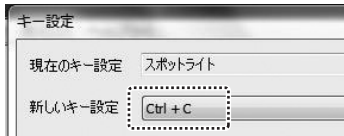
※1:本機能は専用ソフトウェア「zmotion2」起動時のみお使いいただけます。

※2:ご利用のプレイヤーソフトウェアによっては対応していない場合があります。

※3:パソコンの電源設定により異なる動作をすることがあります。

<各ボタンにショートカットキーを割り当てる方法>

「キー設定」ウィンドウが表示されている状態でキーボードの任意のキーを押してください。



<例>

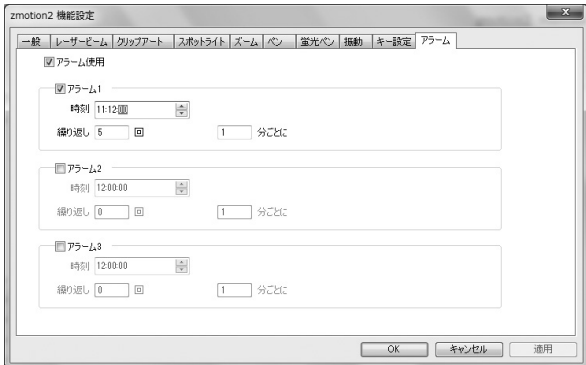
「Ctrl+C」を押した場合、上図のように「新しいキー設定」に「Ctrl+C」が登録されます。

※一部のキー(@、!、*、半角/全角等)には対応していません。

13.専用ソフトウェア「zmotion2」の使用方法(続き)

●「アラーム」

アラーム機能を設定すると、指定した時刻に本体が振動します。



<アラームの設定方法>

- ①「アラーム使用」チェックボックスをチェックします。
- ②「アラーム1」チェックボックスをチェックします。
- ③「時刻」テキストボックスを選択し、アラームを開始する時刻を決定します。
- ④アラームを繰り返し作動させる場合は「繰り返し」テキストボックスに回数を入力し、「分ごと」テキストボックスにアラームを作動させる間隔を入力します。
※上図設定では、「11:12:00にアラームが作動し、1分ごとに5回」アラームが作動します。
- ⑤アラームを2つ以上設定する場合は、「アラーム2(または3)」チェックボックスをチェックし、手順③、④を繰り返してください。

14.各機能の使用方法

●ソフトウェアレーザービーム

通常のレーザーポインターでモニターを照射すると、モニターの光にレーザービームが吸収され見えなくなります。ソフトウェアレーザービームでは疑似レーザービームを画面上に表示します。

- ①「ソフトウェアレーザー」ボタンを押すと、画面上にレーザービームが表示されます。ボタンを放すとレーザーは消えます。
- ②本製品を上下左右に動かすとレーザービームが画面内を移動します。
※「マウスカーソルレーザーポイント操作ON/OFFボタン」でマウスカーソルをロックしていても「レーザービーム」ボタンを押しながらマウスカーソルを移動させることができます。

●クリップアート

- ①「クリップアート」をいずれかのキーに割り当てます。
- ②カーソルを操作し、「クリップアート」を割り当てたボタンを押すと、画面上にクリップアートが配置されます。
※マウス右ボタンをクリックすると最後に配置したクリップアートを削除します。
※マウス右ボタンを一定時間押し続けると、すべてのクリップアートを削除します。
※クリップアートを配置した状態でマウス左ボタンを押したままカーソル移動をおこなうと、最後に配置したクリップアートの移動をおこなえます。

●スポットライト

- ①「スポットライト」をいずれかのキーに割り当てます。
- ②割り当てたキーを押すと始点の位置を決定します。
- ③そのままボタンを押した状態でカーソルを操作し、終点の位置まで移動します。
- ④始点と終点とに囲まれた範囲がスポットライトとして表示されます。
※マウス右ボタンをクリックするとスポットライトを取り消します。
※マウス左ボタンを押したままカーソル移動をおこなうと、スポットライトの位置を変更できます。



●ズーム

- ①「ズーム」をいずれかのキーに割り当てます。
- ②割り当てたキーを押すと始点の位置を決定します。
- ③そのままボタンを押した状態でカーソルを操作し、終点の位置まで移動します。
- ④始点と終点とに囲まれた範囲がズーム表示されます。
※マウス右ボタンをクリックするとズーム表示を取り消します。
※マウス左ボタンを押したままカーソル移動をおこなうとズーム位置を変更できます。



●ペン・蛍光ペン

- ①「ペン」または「蛍光ペン」をいずれかのキーに割り当てます。
- ②割り当てたキーを押したまま、カーソル移動をおこなうと、画面上に線が描画されます。
※マウス右ボタンをクリックすると最後に作成した線を削除します。
※マウス右ボタンを一定時間押し続けると、すべての線を削除します。
※マウス左ボタンを押したままカーソル移動をおこなうと、最後に描画した線の位置を変更できます。

15.「故障かな…」と思ったら

Q.LEDが緑色に点滅し、マウスカーソルが正常に動作しなくなった。

A.電波干渉によるものです。電波干渉を起こす物体から離して使用してください。

Q.マウスカーソルが正常に動作しない。

A.本製品が正しく初期化されていない可能性があります。本製品の電源を入れなおしてください。

Q.マウスカーソルの動作が安定しない。(カーソルが細かく震える)

A.マウスポインターの速度設定が速すぎる可能性があります。「コントロールパネル」→「マウス」→「ポインターオプション」にてカーソル速度を調整してください。

Q.タスクバーのzmotion2アイコンがグレーで表示される。

A.USBレシーバーがパソコンに認識されない可能性があります。ソフトウェアを終了し、USBレシーバーを接続し直し、再びソフトウェアを起動してください。

16.よくある質問

Q.自宅のパソコンでキーを設定しましたが、会社のパソコンで使うときに、再び専用ソフトウェアをインストールし、キーを再設定する必要がありますか?

A.本製品のキー設定は内蔵メモリーに保存されており、パソコンを変えてもキー設定は受け継がれます。キー設定の選択リストに「*」マークのない項目はそのままお使いになれますが、「*」マークのある項目はzmotion2ソフトウェアのインストール及び実行が必要となります。

Q.キーの設定で「電源を切る」機能をボタンに割り当てましたが、実際に使用するとパソコンはスリープ状態になりました。

A.本機能はパソコンの電源ボタンと連動しており、電源ボタン操作時と同じ動作をします。お使いのパソコンでは電源ボタンにスリープ機能が割り当てられている可能性があります。電源ボタンの動作は「コントロールパネル」の「電源オプション」で変更することができます。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書及びWindowsのヘルプをご確認ください。

Q.本体の電源をONにしていますが、しばらく放置すると、インジケータが消え、電源が切れてしまいました。故障でしょうか?

A.本製品は節電のため、約40分間使用されていない場合、スリープモードに入ります。本製品のいずれかのボタンを押すと通常状態に戻ります。

17.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

- (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。